

環境共生コース カリキュラムマップ

- 学習目標**
- ①. 自然科学の基礎的学力を身につける
 - ②. 生命科学および環境化学の分野における基礎的学力と専門的知識を身につける
 - ③. 生命科学および環境化学に関する実験・実習を通して、専門的知識・技術を身につける
 - ④. 専門的文章を理解し、論理的な思考力を身につける
 - ⑤. 専門的内容について、発表・討論することができる
 - ⑥. 専門的内容に関して、外国語で書かれた文章を理解することができる
 - ⑦. 専門的内容について、文献検索やデータ処理などの情報処理能力を身につける
 - ⑧. 豊かな人間性と高い倫理観を身につけ、自分で問題を発見・解決する能力をつける
 - ⑨. 総合的な視点で、現代社会の諸問題を分析し情報発信する能力を身につける

| 学習目標 | 1年次 | 2年次 | 3年次 | 4年次 | | | |
|---------------------|--|--|---|---|--|--|--|
| 専門応用 ④⑤⑥⑦ | 環境共生コースで履修することができる分野は非常に広範囲です。すべての分野の科目を履修することは不可能ですが、自分の進みたい分野の科目は過不足なく履修するようにしましょう。 このカリキュラムマップで、各科目は次のように色分けされています。全学共通教育科目、学部共通科目、学科共通科目、コース専門コア科目、コース専門選択科目、総合科学テーマ科目、卒業研究。○は必修科目。 | | | ○環境共生学セミナーⅠ ○環境共生学セミナーⅡ | ○環境共生学総合演習Ⅰ ○環境共生学総合演習Ⅱ ○卒業研究 | | |
| 専門基礎 ②③ | ○生命科学の基礎 生命科学基礎実験 | 生態学Ⅰ 環境リスク論 自然保護論 環境物質循環論 生化学 | 分子生物学 発生学 適応進化学 細胞情報学 保全生物学 | 環境資源利用学 機能物質作用学 生体物質影響学 細胞生理学 環境共生学実験Ⅰ | 生物資源論 環境マネジメント 物質作用・影響評価 環境生理学 系統分類学 | 活性物質生理学 生態学Ⅱ 環境共生学実験Ⅱ 環境共生学実験Ⅲ | |
| 自然科学 ① | 化学の基礎 | 緑のデザイン 生態系の保全 都市・交通計画 地域の防災 景観デザイン 資源循環工学 環境を考える | 熱統計力学Ⅰ 有機化学Ⅰ 有機化学Ⅱ 無機化学Ⅰ 無機化学Ⅱ 物理化学Ⅰ | 化学基礎実験 地球表層構造形成論 地球表層環境論 地球環境科学 物質構造解析学 資源エネルギー論 | 生物有機化学 天然物化学 グリーンケミストリー 環境機器分析化学 分析化学Ⅰ | | |
| 総合 ⑧⑨ | ○基礎ゼミナール ○キャリアプラン入門Ⅰ ○キャリアプラン入門Ⅱ 実用外国語基礎演習 情報処理の基礎Ⅰ 科学と人間 健康と福祉 | ○経済学の基礎Ⅰ ○法学の基礎Ⅰ ○社会学の基礎Ⅰ ○社会学の基礎Ⅱ ○アート創生プロジェクト | 基礎英語購読Ⅰ・Ⅱ 情報処理の基礎Ⅱ キャリアプラン 国際交流・協力体験 ○社会創生学の基礎 ○地理学の基礎Ⅰ ○環境政策論Ⅰ ○環境倫理学 | 地球環境論 財政学Ⅰ 生命環境情報学 市民活動論 福祉情報論 地域変容論 | 地域政策論Ⅰ 地域交流史 地域文化論Ⅰ 社会心理学 芸術文化論 運動文化論 情報と職業 比較文化論 | 短期インターシップ 環境経済学 環境政策論Ⅱ 財政学Ⅱ 日本経済と社会 情報の数理 世界経済論Ⅰ 国際関係論Ⅰ 情報社会と情報倫理 現象の数理 | 数学と社会 健康行動論 地域健康福祉論 地域創生論 メディア情報論 グローバル社会論 共生社会論 総合科学特別講義 総合科学実践プロジェクト |
| | 大学入門講座 歴史と文化 | 人間と生命 自然と技術 | 生活と社会 英語 | 独・仏・中 情報科学 | ウェルネス総合演習 共創型学習 | | |